



2016年4月7日 第2231回例会  
4月第1例会

RIテーマ Be a gift to the world  
「世界へのプレゼントになろう」

本年度会長テーマ  
「ロータリーを通して、互いに親しみ触れ合おう」

## 「母子の健康月間」

### ◆ 会長時間 ◆

金本会長



今月は「母子の健康月間」  
となっています。

世界に目を向けると、

(1)疾病、栄養失調、医療の不備、不適切な衛生設備が原因で、毎年5歳未満の子ども630万人が亡くなっています。

この主な死亡原因は、はしか、マラリア、肺炎、エイズ、下痢性疾患と言われており、その対策として

①予防ワクチンや抗生物質を提供する。

②母から子へのHIV感染を予防（エイズ予防）  
するため、粉ミルクでの育児を奨励する。

③汚染水による下痢性疾患によって栄養失調が悪化するため、水と衛生を改善して子どもの栄養促進を図る。

などの取り組みが行われています。

(2)また、避妊を望む女性のうち2億2,200万人が安全で効果的な避妊法を利用できていません。

そしてサハラ以南のアフリカでは、39人に1人の女性が妊娠中または出産による合併症で亡くなっています。

避妊教育や避妊具の提供といったニーズを満たすことで、妊婦の死亡率を3分の1近く減らすことができると言われており、また「性と生殖に関する健康（リプロダクティブ・ヘルス）」に係る医療と研修を充実させることにより、妊

産婦の死亡を80%防ぐことができると言われています。ここで「リプロダクティブ・ヘルス」とは、人々が安全で満ち足りた性生活を営むことができ、生殖能力を持ち、子どもを持つか持たないか、いつ持つか、何人持つかを定める自由を持っている状態のことを言います。1994年にエジプトのカイロで開かれた国際人口開発会議で提唱された概念だそうです。

本日は、特別月間に因んで井原会員に「日本における母子の健康」と題して卓話を頂きます。

### ● 会務報告 梶本幹事

※次週例会は夜間例会に変更となっておりますので、お間違えの無いようお願いいたします。

※他クラブ例会臨時変更

4月 8日(金) 広島南RC 創立60周年記念式典に変更

4月20日(水) 広島東RC 夜間例会に変更

4月27日(水) 広島陵北RC 夜間例会に変更

※例会終了後、4階「アマリリス」において4月定例理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

### ● 第14回理事会報告

承認事項

- ①第12回理事会議事録及び(第13回)臨時理事会議事録
- ②新会員石山成之君 北村和之君の入会承認
- ③創立46周年記念夜間例会活動報告書

- ④ 6月家族会活動計画
- ⑤ 4月例会卓話活動計画変更分
- ⑥ 5月－6月例会卓話活動計画
- ⑦ 社会・青少年奉仕部門強調プログラム活動計画
- ⑧ 「復興交流館モンドラゴン」建設協力寄付金
- ⑨ 台湾南部地震被害への義援金(お見舞金82,000円)の仕訳

### 報告事項

- ① 理事及び委員長活動状況
- ② 3月度収支計算書報告
- ③ 第6回合同幹事会

### ● 委員会報告

#### ✳ プログラム・出席委員会

##### 出席報告 片山(常)副委員長

本日(4月7日・木曜日)

会員数	86名	出席者	71名
欠席者	15名	ご来客	1名
ご来賓	0名	ゲスト	0名
		計	72名

前々回(3月17日・木曜日)

出席率 100%



#### ✳ 次年度会報雑誌・広報委員会 小橋次年度委員長

次年度の会員名簿等作成のため、BOXに会員名簿等確認のお願いを入れておりますので、ご確認の上事務局まで提出をお願いします。

### ● 同好会報告

#### 🏹 紫雀会 鈴木世話人

##### 紫雀会3月例会のご報告

紫雀会3月例会は、3月17日(木)午後6時より庚午クラブにて行われました。

3月例会を優勝されたのは岡野さんです。2勝が3名と混戦でしたが、今期3勝目となり単独トップとなりました。2位は小橋さんです。先月に続き好調をキープされましたが、優勝には1歩足らずでした。3位はなんとか鈴木がすべり込みました。今期もあと3戦となりましたが賞金王はだれになるのでしょうか!? というような状況です。

次回4月例会は、私の都合で4月28日(木)、い

つもの庚午クラブとなっております。メンバーの皆様、予定日変更にご注意お願いいたします。

### ● 会員記念日

🌸 祝 4月お誕生日おめでとうございます。

(5名)

齊藤君 蓼原君 南條君 西原君  
笹野君



### ● スマイルボックス SAA 田中委員

#### 😊 田中君(自主申告・大枚)

4月3日、弊社創立75周年記念式典をANAクラウンプラザホテルにて開催いたしました。

今後とも地道にもものづくりに専念し、100年企業をめざします。

#### 😊 刀禰君(自主申告・ダブル)

カープの快進撃を祝うようにみずとりの浜公園の桜の花が満開になり、多くの人達を楽しませてくれています。

身近に恩恵にあずかる中村、岡野両君もご出宝下さい。

#### 😊 上野君(自主申告・ダブル)

これまで広島三越地下で、あなごめし弁当の販売を30年続けて参りましたが、この度のリニューアルで穴子飯を1人ずつ釜炊きでお召し上がり頂けるイートインのコーナーを設けて頂きました。

4月2日のオープンには、会長、小田君、松田君、古屋君たち当クラブの方々にもお会い出来ました。そのことが嬉しく出宝いたします。

#### 😊 香川(基)君、新原君(自主申告)

3月31日から4月4日まで、次年度会長・幹事二人揃って、季節はずれのインフルエンザにかかってしまいました。その間、三つのIMが開催されましたが、二人とも欠席し大変ご迷惑をおかけしました。

二人のコンビネーションはバッチリという証明にはなりませんが、次年度のスタートに当たり少々つまづいてしまいましたので、二人仲良く出宝いたします。

#### 😊 宍戸君、隅田君

3月25日、マツダズームズームスタジアムでカープ開幕戦が行われました。

翌朝の中国新聞に「来た赤の春 地元で開幕」という見出しの記事と、カープタオルを振りながら「真赤激！」のポスターを掲げて熱烈な応援をしている観客席の写真が載っていました。

その写真の中に宍戸君と隅田君がハッキリと写っています。宍戸君・隅田君出宝してください。



#### 😊 席順当てクイズ

SAA委員会からのお年玉クイズ第2弾です。

本日より席替えですが、これは、前回とは違うある法則に従って、1番テーブルから配席されています。

その法則に従わず配席されているのは、4番テーブルのSAAの6名、8番テーブルの会報雑誌広報委員会の6名と土井君だけです。

来週14日の夜間例会終了時に、解答用紙を回収しますが、事前にSAAまで提出して頂いても結構です。21日の例会時に、正解者の中から抽選で1名の方に、SAAの委員が自腹で用意した、3000円相当の超豪華商品券が贈られます。

#### 😊 紫雀会

- 1位 岡野君 ダブル
- 2位 小橋君
- 3位 鈴木君

## ■ 卓 話

### 日本における母子の健康

井原 俊彦 君



母子の健康とは、母親となる女性が安全に妊娠期間を過ごし、異常なく出産して、子どもが胎児期から新生児期、乳児期、小児期、思春期、青春

期へと健康に成長して行くことの総括です。

母と子が普通に生活をし、子どもが正常に成長して行く基をなすのは、健康な脳です。

胎児の脳は生きるための基となる脳幹から発達してきます。妊娠22～33週頃の胎児は、母の声を聴くようになっており、母親がハッピーな声で歌ったり、会話をしているかを聴いています。母子の健康という面からも、妊婦はハッピーにさせないといけません。人間としてチンパンジーとの違いをもたらす前頭葉は最後に成長してきます。

生まれてから脳は急速に発達し、2歳で大人の80%の大きさに達します。

「3つ子の魂100までも」という諺がありますが、実質2歳迄の脳の育成が大切で、2年間の間に脳の神経細胞間に複雑な新しいネットワークがどんどん形成され、基本的な情動、即ち人間としての心の機能が発達します。

幼児期は脳の各領域が全体的に発育して行きますが、能力の発達に臨界期というのがあり、ある年齢を過ぎたらもう発達しにくくなる領域があります。運動能力、言語能力が6歳頃迄。仲間との社交性は2歳頃から7歳頃迄のようです。10代の脳では、人間としての成熟した判断力を担う前頭前野の発達がまだ不十分です。

人間の脳が生まれつき巧く発達せず機能しない原因には、スライド写真で見てもらった通り、突然変異、感染症、放射線、薬害などによる小頭症、無脳児、染色体異常、発達障害、性同一性障害、先天性代謝異常脳症などがあります。脳の色々な機能が少し正常範囲からずれている人を加えると、少なくとも10%位あるいはもっといます。

それに加え、貧しく寂しい親から虐待、無視されて育ち、自分が大人になって虐待に走る社会経



済的環境によって発生する脳の機能障害に陥っている人が近年増えています。

発育中の子ども達が両親の愛情と教育という普通の環境で育てられず、無視虐待されて大きくなった場合、その子どもの脳細胞の中でDNAのメチル化という分子レベルの変化が起こって、正常に働くべき遺伝子が不活性化されます。その結果オキシトシンとかセロトニンなどという心を安定させる脳内神経伝達物質の量が少なくなり、ストレスに弱く、鬱っぽく、自分の子の面倒をみない性格の人間になります。そしてその性質は次の世代へ続くようなのです。

このように環境によってDNAの働きを変えてしまう、即ち環境と遺伝を繋げるシステムをエピジェネティクスと言います。

子ども達を貧しい環境で育てるとまずい日本人を作り、それが次の世代にも続き、社会のお荷物となる人達を作っていく可能性があることが、分子生物学、遺伝学領域のエピジェネティクスの研究で判ってきたのです。

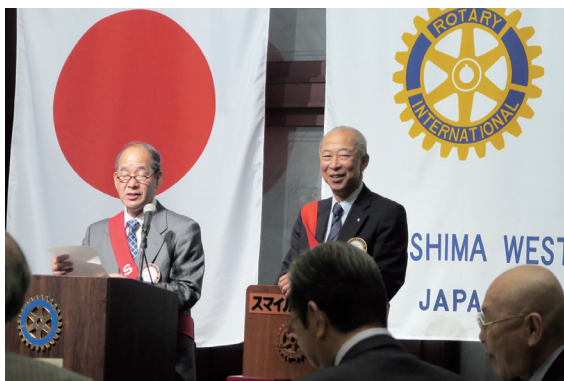
日本の子どもの16%が貧困のため、キチンと教育を受けていないと言います。最近の日本財団の試算によると、貧困対策が必要な子どもの支援をしなかった場合、高校進学率や中退率が改善されず、15歳の子どもが64歳まで得られる所得の差を推計すると、日本社会の損失は2兆9千億円になるのだそうです。

65歳以上高齢者（3277万人）と20歳未満の子ども（2741万人）に対する支出は18：1（平成25年の集計値）だそうです。

「母子保健法」は対象が6歳までですが、これを拡大して妊娠、出産、新生児、乳児、小児、思春期、青年期までの子ども達を成育する「成育基本法」という考え方を日本社会全体に広げて、若い親、特に母親が子どもをもっと楽に産んで育てられるように、総合的な社会的支援制度が必要です。

母子の健康は、もう先のあまりないお年寄りの介護よりもっと重要です。国家100年の計、「米百俵」の精神を広げるべきです。

## 例会風景



## 卓話予告

日時	テーマ
4/21(木)	新会員卓話 瀬崎敏正君、江川雅典君

例会日・木曜日 12:30~13:30  
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島  
会長 金本 善行  
幹事 梶本 政明

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78  
リーガロイヤルホテル広島13F  
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870  
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp  
作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC 検索 